



議会だより

かたしな

No. 127 平成23年2月15日発行



PHOTO

1月9日第63回片品村成人式を迎えた皆さん

主な内容

12月定例会で決めたこと	2~3
村政を問う 4名が一般質問	4~7
交流会・研修会	7
議会活動日誌・編集後記	8

12月 定例会

片品村議会は、12月7日から14日までの会期で第8回定例会を開催しました。
条例関係、22年度補正予算、副村長人事案件などが提案され、いずれも原案どおり議決しました。

地デジ難視聴地域解消へ

条例の制定・一部改正

◎学校建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正

学校建設の資金を積み立てるため、一般会計予算に計上した積立金を加えるものです。
(全員賛成)

◎工事請負変更契約

除雪車格納庫の外周を舗装するための変更契約をするものです。
(全員賛成)

人事

◆副村長の選任

萩原重夫氏の任期が12月31日で任期満了となりますが、引き続き同氏をお願いするものです。
(全員賛成)

平成22年度12月補正

(単位：千円)

会計名	歳入歳出補正前	補正額	補正後
一般会計	3,347,656	33,461	3,381,117
国民健康保険	844,731	22,619	867,350
介護保険	364,618	10,168	374,786
後期高齢者医療	46,593	864	47,457
観光施設事業	補正前	補正額	補正後
収益的収入	118,426	700	119,126
収益的支出	117,484	700	118,184



建設中の除雪車格納庫

戸倉に設置された地デジ受信アンテナ



地デジ送信アンテナ



主な一般会計補正

歳入

- ・辺地共聴施設整備補助金
- ・地域子育て創生事業費補助金
- ・普通交付税

歳出

- ・辺地共聴施設整備補助金
戸倉・御座入地域の地デジ難視聴整備事業
- ・地域子育て創生事業補助金
小中学校・保育園に防犯カメラ及び加湿空気清浄機設置

請願陳情審議結果一覧表

12月定例会において審議された請願陳情は、下記のとおり決定しました。

請 願

受理年月日	件 名	請 願 者	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
平成22年 11月22日	TPP交渉参加反対に関する請願	沼田市東原新1940-1 利根沼田農業協同 組合 組合長 嶋本 暢一	戸丸 廣安 飯塚 美明	観光産業	採 択
<p>TPPへの参加は、本県の農業に多大な影響を及ぼし、農業産出額が減少する可能性があります。また、それぞれの産業においても日本全体としては、TPPへの参加がどうなるのか分からないところでもあります。現状の農業としては、TPP参加は影響があるので、本質的な改善も必要ではないか、などの意見がありました。</p>					

こんな質疑がありました

【工事請負変更契約 について】

除雪車格納庫建設工
事の契約金額が583
万8千円増加され5、
728万8千円となり
ました。当初の契約金
額が低く抑えられたの
で、建物周辺の舗装工
事を追加するものです。

質疑（大竹文夫議員）

財源の余裕というこ
とだが詳しくは？

答（農林建設課長）

財源についてはすべ
てが国からの地域活性
化・臨時交付金で、6、
410万円です。当初
の契約金額が5、14
5万円と低かったので
有効的に使おうという
ことです。

質疑（萩原日郎議員）

説明では土木工事が
が建築工事屋さん引
き続いて行うのは不

然では？

答（農林建設課長）

当初設計でも若干の
舗装工事が含まれてお
り引き続いてお願いす
るということです。

【TPP交渉参加反 対に関する請願】

観光産業常任委員長

高橋 正治

それぞれの産業にお
いても日本全体として
TPPへの参加がどう
なるか分からないとい
るのであるが、TPPへ
の参加は本県農業に多
大な影響を及ぼし、農
業産出額が減少する可
能性があるので採択す
べきと決定しました。

問（大竹文夫議員）

委員会での議論と各
委員の意見をもうすこ
し詳しく説明してい
ただきたい。

答（観光産業常任委員長）

高橋 正治

5名の委員と議長、
村長、副村長、関係課
長に出席をいただき、
TPP参加した場合の
群馬県における利益と
農業に対する不利益は
どのくらい被るか等を
慎重に検討し審議しま
した。

更に食糧の安全安心
対策、国においてはこ
れからの農業の保護対
策をきちんと進めてい
ただくうえにおいて採
択が必要と議論をした
ものです。

賛成（大竹文夫議員）

TPPの問題は、農
業を超えた深刻な問題
ですのでこれからも議
論を深めていくことが
必要であります。

【常任委員長視察 報告】

問（吉野 勲議員）

奈義町の少子高齢化
対策については具体的
にどのようなことをや
っているのか。

答（総務文教常任委員長）

笠原 耕作

各市町村全国的に展
開されておりますが、
就学前児童に対しての
助成金等に取り組んで
います。

村政を問う 4名が一般質問

星野 育雄 議員



花咲線運行バス

◆路線バスの上郷・摺淵への巡回は

村長 上郷での試験運行を

問 鎌田・花咲線バスを村道鎌田・立沢、花咲・摺淵線に巡回運行することはできないか。バス路線のない地域の交通弱者対策の拡充は考えていますか。

答 (村長)

花咲線バスを鎌田・立沢間で、試験的に一年間、冬期間を除いて運行してみたい。摺淵への運行は幡谷や尾瀬高校などの関係でルートが難しいので、今後検討していきたい。

バス路線のない地域の交通弱者対策は、現在の有償輸送制度やタクシー料金補助の改革、デマンドバスの導入なども検討したいと考えます。

問 摺淵には危険な場所もあります。なぜいっしょに運行できないのか。

バスを小型化すれば巡回運行できるのではないですか。

答 (村長)

まだバス会社との検討もしていないので相談させてください。



全面2車線となった摺淵花咲線

戸丸 廣安 議員



◆公共交通検討委員会答申
後の具体的な計画は

村長 いくつかは具体化
全体としては庁内
で検討中。

問 公共交通検討委員会の答申が出され、村は、答申に基づき公共交通政策を推進していくとされているが、具体的な計画は、

答 (村長) 公共交通政策のあり方については、庁内に実務者からなるワーキンググループを設け、

検討しています。具体的な計画としては花咲線バスを試験的に一年間、冬期間を除いて、一区上郷に乗り入れます。戸倉・戸倉スキー場間は廃止の方向です。通学費の補助制度を改正して、小学生4キロ以上、中学生6キロ以上には定期券代を全額補助します。

尾瀬への交通で、富士見下・富士見峠間の障害者等の利用のあり方委員会を設け、来年の試験的運行を予定しています。全体としては、より幅広く、掘り下げた検討を重ねているところです。



花咲線バス運行経路

問 鎌田・立沢線の冬期間ですが、危険箇所凍結を防ぐことではだめでしょうか。アンケートでは、関越交通や長距離通学者への補助廃止の提案もあります。村長の考えは、

答 (村長) 冬期間の問題は道路の幅が広がるならば運行可能です。路線バスの廃止は、利用者のいるところでは協議が必要です。



鎌田立沢線農協集荷所付近

星野 千里 議員

◆ 総合計画アンケート結果についての感想は

◆ 重点施策として村の中心・鎌田の再整備は

村長 村民の村への熱い思いに応えたい
村内を結び、外にアピールできる
中心地の整備を



問 第3次総合計画の後期計画づくりの進捗状況、アンケートの結果についての感想を、アンケート結果の広報と活用は、

後期計画の重点施策は何か。

行政や交通の中心である鎌田の再整備を入れる考えはないですか。

答 (村長)

後期計画づくりは3月には完成予定です。

アンケートは回収率も良く、多くの意見も寄せられています。

村づくりへの関心も高く、特に20代の若者が村への愛着が強くなっています。この気持ちに添えて計画に活かしていきたい。

結果は村のホームページに掲載済みで、広報かたしなにも載せ、希望者には配布します。計画の重点施策は村づくりのシンボル事業です。

鎌田地区の再整備ですが、村内を有機的に結びつけ、情報発信とアピールができる拠点が必要とす。

中心地の活性化は重点施策として検討していきます。

問 片品の三つの谷の中心がシャッターの閉まっている元気の出せる場となるような具体的な構想を。

答 (村長)

細かい踏み込んだものを検討していきたい。



シャッター閉めの多い鎌田商店街

星野 侃三 議員



◆ 議員報酬と村長給与の削減分の使い道は。

村長 一般財源として必要
なところ。

問 10月から実施されている議員報酬と村長給与の削減したものの使い道は。

答 (村長)

削減額は今年度分で約234万円で、使途に制限のない一般財源として活用します。

問 削減した費用で、優先的に高齢者や一人暮らしの家に一般家庭用火災報知器を取り付け



家庭用火災報知器

るのはどうか。

答 (村長)

村民のために有効に活用したい。

※ 日光市議会との交流会



日光市議会との交流会

11月30日・12月1日の2日間日光市議会と4回目となる交流会を鬼怒川温泉で行いました。

この交流会は、両市村の更なる発展のために行っているものです。今回は、片品村の農産物を日光市で販売はできないか、日光市の特産品を片品村で販売、また、尾瀬学習として日光市の小中高生に尾瀬に来て自然の研修を
意見を中心に活発に議

論が交わされ、11月に日光市で開催されるソバ祭りには片品村の特産品を販売することになりました。2日目には、会津若松市から沼田市までの国道401号線の交通の最も難所である博士峠を現地視察してきました。

国道401号線については未開通ヶ所を始め、復員も狭く難所も多くまだまだ整備が必要であると新に認識をしました。これからも関係者と協力し合い努力をしなければと思います。

※ 議会広報研修会



福島県側国道401号博士峠視察

11月8日県市町村会館で議会広報研修会に参加し編集の基本姿勢、平易で分かりやすい記事と見出し、読みやすく魅力ある紙面づくりの技術等についての研修を受け、その後5町村の議会だよりのクリエックがあり、良い点

改善点などの具体的な指導を受けました。これからもわかりやすい文章表現で皆さんに読んでいただける議会だよりを注ぎますのでよろしくお願ひします。

● 第7回 臨時議会

■平成22年11月26日

議員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき議員の基本給及び期末勤働手当、常勤の特別職及び村議会議員の期末手当の減額等をするための改正です。

(全員賛成)

議会活動日誌

11月

- 18 クリーンセンター議会
- 19 功労者表彰式
- 26 議会運営委員会
- 〃 臨時議会
- 〃 議会全員協議会
- 30～12/1 日光市議会との交流会
- 7 降雪安全祈願祭
- 〃 12月定例議会閉会
- 9 観光産業常任委員会

- 〃 総務文教常任委員会
- 14 12月定例議会閉会
- 15 オグナ・武尊牧場安全祈願祭
- 21 県・市町村議会議長懇談会
- 24 郡内施設慰問

平成23年1月

- 5 県議会新春交流会
- 〃 上毛新聞新年交歓会
- 6 消防団出初め式
- 〃 新年賀詞交歓会

- 7 利根沼田農協新年祝賀会
- 11 県市町村トップセミナー
- 12 広域圏議員協議会
- 〃 定例議長会
- 20 婦人会新年会
- 26 冬季交歓会受入式
- 27 須藤金次郎氏叙勲受章を祝う会

お知らせ

次回定例会
3月4日(金)～11日(金)の予定です。
一般質問は、4日の予定です。

議会だより・会議録がホームページで見られます。
URL: <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

みなさんの傍聴を
お待ちしております。

問い合わせ
TEL 58-2119

編集後記

新年が明けてからも片品らしい冬が続いています。

あの暑い夏にもかかわらず、冬の寒い冬が巡ってくるありがたさをしみじみと感じます。

残念ながらスキー客の減少は続いているようです。

片品の生きる道を、村創立の当初にまでさかのぼって考えなければならぬようです。

新年が、村民の皆さんに良い年となることを祈ります。

【大竹 文夫(記)】

発行

片品村議会

発行責任者

入澤 登喜夫

編集委員

◎ 大竹 文夫
○ 星野 千里

星野 完治

星野 長命

吉野 典

高橋 正治

入澤 登喜夫

印刷所

笠原印刷有限公司